

対マラウイ一般無償資金協力
「ブランタイヤ市道路網整備計画」引渡式

2016年2月27日



記念碑を眺めるムタリカ大統領と西岡特命全権大使

2016年2月27日、一般無償資金協力「ブランタイヤ市道路網整備計画」の引渡式がブランタイヤ市にて行われました。同式典には、ムタリカ大統領が臨席し、ムタリカ大統領と西岡特命全権大使がテープカットを行いました。

当国の商業都市で経済のハブの役割を果たしているブランタイヤ市は、近年の成長により交通量が増加し、交通渋滞や交通事故の多発が問題となっていました。こうした問題を解決するために、日本政府は、2008年から2014年の間に総額25億円の無償資金協力により、3つのフェーズに分けてブランタイヤ市の道路網整備支援を実施しました。

インフラ整備、特に運輸セクターへの支援は、当国の投資促進及び経済発展に資することが期待されます。ムタリカ大統領はスピーチの中で「ブランタイヤ市にとって新たな日である。JICAを通じて行われた日本政府の支援に感謝したい」と述べられました。



ムタリカ大統領がテープカットを行う様子



完成したブランタイヤ市の道路(第3フェーズ)



徳橋当地 JICA 事務所長と西岡特命全権大使(記念碑の前)